

An aerial photograph of a large, forested island in a lake. The island is densely covered with trees, many of which have turned a golden-yellow color, suggesting autumn. The surrounding water is a deep blue-green. The island's shape is roughly heart-shaped, with a small, isolated tree island just below it.

滋賀×SDGsシンポジウム

「北欧・幸福の 社会モデル」に学ぶ

2019年 2月23日(土) 13:00~16:45 (開場 12:00)

場所：滋賀県庁新館 7階大会議室 定員：150名(要事前申込み) 参加費：無料(同時通訳・手話通訳あり)

共催：滋賀県・滋賀経済団体連合会 [滋賀県商工会議所連合会、滋賀県商工会連合会、滋賀県中小企業団体中央会、滋賀経済同友会、(一社)滋賀経済産業協会、(公社)びわこビジターズビューロー]
後援：デンマーク大使館、関西SDGsプラットフォーム

本シンポジウムについて

SDGsの取組度合いを測る国家ランキング 2018 SDG Index and Dashboards Report では、スウェーデンが1位、デンマークが2位、そしてノルウェー、フィンランド、アイスランドもすべて世界のトップ10にランクインしています。同時に、北欧5か国は市民参加型の開かれた民主主義国家としても広く知られ、その「社会モデル」が世界的に注目を浴びています。

本シンポジウムでは、コペンハーゲンを本拠地とする北欧屈指のサステナビリティ・シンクタンクであるサステニア（Sustainia）を滋賀に招聘し、コペンハーゲン市をはじめとしたデンマークの地方行政がどのような「SDGs イノベーション」を実践しているかを、多数の具体例を交えて紹介します。そこには、中小・中堅企業の役割や、一般市民の参加も随所に織り込まれ、社会全体が一丸となりSDGsを通じた「よりよい未来」を描こうとしている気概が感じられます。今後、滋賀県がSDGsを入口とした行政の政策立案、ビジネスの革新、そして県民の暮らしの発展的な変革を実現するにあたって、多くの具体的なヒントを得ることができる時間になります。

サステニア（Sustainia）について

サステニアは、コペンハーゲンを本拠地とするシンクタンクおよびコンサルティング会社です。国連、企業、行政機関、その他の組織とともに「サステナビリティ戦略」を広く検討し、グローバルに活動しています。国連のグローバルコンパクト、気候変動に取り組み、世界の都市連合 C40（世界大都市気候先導グループ）、アジア開発銀行、世界の都市や市町村および様々な企業と仕事をしています。“持続可能な世界をつくる情熱”が原動力になっていると、CEOのラスムス・S. ピーターセン氏は語ります。



登壇者プロフィール（敬称略）



フレディ・スヴェイネ

駐日デンマーク王国大使。1957年生まれ。コペンハーゲン大学卒業後、デンマーク外務省入省。デンマーク外務省通商貿易政策担当審議官、デンマーク外務省トレード・カウンシル事務局長・大使、駐日大使、デンマーク農業理事会 CEO、デンマーク外務省 EU/EPA 担当大使、駐インド大使などを歴任し、2015年より、2度目となる駐日大使に就任。



ピーター・D. ピーターセン

一般社団法人 NELIS 次世代リーダーのグローバルネットワーク 共同代表。リーダーシップ・アカデミー TACL 代表。

日本の将来的な社会デザインと、社会と共発展できる企業のあり方をテーマに活動している。著作に『レジリエント・カンパニー』（東洋経済新報社）、『第5の競争軸』（朝日新聞出版）他。



ラスムス・S. ピーターセン

サステニア CEO。デンマーク海軍、金融省、デロイトを経て、現職。サステニアは、シンクタンクとして持続可能な社会の実現に向けた多種多様なプロジェクトを行うほか、国連グローバルコンパクトなどとの協働で、“Global Opportunity Report”を発行。持続可能な社会に向けた取組がどのような新しい機会創出につながるかを描いている。



越 直美

大津市長。1975年大津市出身。弁護士として日米の法律事務所勤務を経て2012年より現職。2009年ハーバード大学ロースクール修了。2015年世界経済フォーラム（WEF）の Young Global Leaders、2016年経済開発協力機構（OECD）・フォード財団主催「包括的成長のための都市づくりキャンペーン事業」に係るチャンピオン市長連合メンバーに選出。



ミケール・クレーマー

サステニア、デジタル&デザイン部の長として、世界各地の持続可能なソリューションを紹介するオンライン・プラットフォーム、Global Opportunity Explorer (goexplorer.org) を設計、構築している。コペンハーゲンIT大学を卒業。学生時代は、デンマークのユースサッカー代表チームのキャプテンを務めたスポーツマンでもある。



三日月 大造

滋賀県知事。1971年滋賀県出身。1994年一橋大学経済学部卒業後、JR西日本を経て松下政経塾へ。2003年衆議院議員初当選（以降、4期連続当選）。国土交通大臣政務官、国土交通副大臣等を務める。2014年7月より現職。現在2期目。「世界から選ばれる滋賀県」を目指して“健康しが”の創造・発信に取り組んでいる。

プログラム ※同時通訳・手話通訳付き

- 13:00 開会
フレディ・スヴェイネ
三日月大造
- 13:15 オープニング・スピーチ
「デンマークのSDGsによる社会変革」
フレディ・スヴェイネ
- 13:30 基調講演
「サステニアの革新的取組事例」
ラスムス・S. ピーターセン
- 14:30 休憩
- 14:45 デジタル社会と市民参加
- 15:15 舞台転換
パネルディスカッション
「滋賀、日本でのSDGsイノベーション推進のために」
モデレーター：ピーター・D. ピーターセン
パネリスト：フレディ・スヴェイネ
ラスムス・S. ピーターセン
ミケール・クレーマー
越 直美
三日月 大造
- 16:45 閉会 滋賀経済団体連合会会長 大道良夫

※プログラムは変更になる可能性があります。

お申し込み方法 ※締切 2月20日（水）17:00

- ・しがネット受付サービス（滋賀県ホームページ内）
右のQRコードもしくは下記URLよりお申込みください。
<http://u0u0.net/OHcO>

*上記をご利用頂けない場合

- 以下の問い合わせ先へ
・お名前（フリガナも）
・お住まいの市町（滋賀県外の方は都道府県名）
・勤務先、所属団体または学校
・ご連絡先（メールアドレス、お電話番号）
・手話通訳、車いすご利用の有無
等をご連絡ください。

*締切は2月20日（水）となっておりますが、定員に達した場合は期日前に締切らせていただく場合があります。

*お預かりした団体や個人の情報は、本シンポジウムの運営のみ利用します。



お問い合わせ

滋賀県総合政策部企画調整課

（受付時間：平日 9:00~17:00）

TEL 077-528-3312

E-mail ad0002@pref.shiga.lg.jp

